



リチウムイオンバッテリー (オートバイ用)

取扱説明書

この度は、マキシマバッテリーをお買い上げいただき誠にありがとうございます
ございます。

バッテリーを正しく安全にお使いいただく為、バッテリーのご使用や点検
の前に、この取り扱い説明書や、バッテリーの注意表示をよくお読みくだ
さい。お読みになりました後は、お手元に大切に保管して下さい。

なお、ご不明な点が御座いましたらお買い上げのお店または、
弊社までご相談ください。



目次

●注意表示の説明	2	始動	6
●安全な取り扱いのためお願い	3	●使用中の点検	7
危険	3	●補充電	7
警告、注意	4	●バッテリーの寿命	8
●使用前のバッテリーの取り扱いと点検	5	●その他の取り扱い	8
開封前後の取り扱いと点検	5	●使用済みバッテリーの取り扱い	8
バッテリーの持ち運び	5	●サイズ調整部品の使用方法	9
バッテリーの取外しと取付け	5	●要項表	9
充電	6	●要項表	10

ーリサイクルの推進にご協力をお願いしますー

ご不要になった使用済みバッテリーは、放置したり、一般ごみ
と一緒に捨てないでください。
新しいバッテリーの購入店にご相談ください。



Li-ion

注意表示の説明



爆発注意

バッテリーは、取り扱いを間違えると引火爆発の原因となること
を告げる絵表示です。



「危険」「警告」「注意」を促す内容があることを告げる絵表示
です。



子ども禁止

バッテリーは、その取り扱い方法や危険性を十分理解していない
者(子供など)に触れさせてはいけないことを告げる絵表示です。



火気禁止

バッテリーに火気を近づけたり、ショートやスパークをさせない
てください。
引火爆発の原因となることを告げる絵表示です。



禁止の行為を告げる絵表示です。



メガネ着用

万が一の爆発、破裂から身を守るために、バッテリーを取り扱う
ときは、保護メガネとゴム手袋を着用していただくことを告げる
絵表示です。



行為を強制したり指示したりする内容を告げる絵表示です。



バッテリーを取り扱う前に、取扱説明書をお読みいただき正しく
安全にご使用していただくことを告げる絵表示です。



バッテリーを分解したり、改造しないでください。
発熱、発火、破裂の原因となることを告げる絵表示です。

安全な取り扱いについてのお願い



危険

※取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが予想される内容を示します。



- エンジン始動・点灯などの車両負荷以外使用しないでください。発熱や発火、破裂の原因となります。
- 金属工具などで＋端子と－端子を接触、ショートさせないでください。スパークにより引火爆発や火災の原因となります。
- 使用済みバッテリーの取り扱いに注意してください。電気エネルギーが残っているので子供が触れる場所に保管しないでください。



- 充電器のご使用は正しくご使用ください。取り扱いを誤ると引火爆発や火災、車両機器の損傷の原因となります。充電器の取扱説明書に従い正しく充電してください。
- 端子や取付金具は確実に固定してください。取り付けが緩い状態や腐食した状態で使用するとスパークにより火災、引火爆発の原因となります。



火気禁止

- 火気を近づけないでください。引火爆発や火災の原因となります。



こども禁止

- 子供や取り扱い方法、危険を十分理解していないものに触れさせないでください。



メガネ着用

- 取り扱い時には、保護メガネ、ゴム手袋を着用してください。失明ややけどの原因となります。



- バッテリー本体を叩いたり、踏みつけたり等の強い衝撃を与えないこと。電池が変形したり、内部の保護回路が損傷する可能性があり発熱や発火、破裂の原因になります。



- バッテリーを分解したり、改造しないでください。内部の保護回路等が損なうことで、発熱や発火、破裂や火災の原因になります。



警告

※取り扱いを誤った場合、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容および軽傷または物的傷害が発生する頻度が高いことが想定される内容を示します。



- 端子への取り付けは＋と－を逆に接続しないでください。電子部品の破損、焼損や火災の原因となります。
- バッテリーを車両に取り付けたまま、充電をしないでください。引火爆発や車両機器の損傷の原因となります。
- バッテリー端子の改造をしないでください。液漏れや火災、引火爆発の原因となります。
- 電気機器などを直接接続しないでください。配線が焼損し火災の原因となります。
- バッテリーを落下させたり倒したりしないでください。液漏れにより、失明ややけど、けがの原因となります。
- 異臭、液漏れ、変形がしているまま使用しないでください。破損や液漏れの原因となります。
- バッテリーの交換は正しい手順にて行ってください。順序を誤ると引火爆発の原因となります。
- 静電気に注意してください。乾いた布などで清掃したり帯電した身体で取扱うと引火爆発の原因となります。
- バッテリーに充電器を使用せず直接電源コンセントや自動車のバッテリー、シガーライターなどに接続しないでください。感電したり、バッテリーに過大な電流が流れることで発熱や発火、破裂につながる原因となります。



注意

※取り扱いを誤った場合、人が傷害を負ったり、物的傷害の発生が想定される内容を示します。



- バッテリーの充電中や放電中に、可燃物を上に載せたりしないこと。バッテリーを発熱や発火、破裂させる恐れがあります。

使用前のバッテリーの取り扱いと点検

1：開梱前後の取り扱いと点検

- 開梱後、バッテリーの外観を点検し、電槽にヒビ、割れ、欠け、変形、液漏れがないことを確認してください。異常が認められた状態で使用しますと機器を傷めるほか、漏電し、火災爆発の原因となることがあります。
- バッテリーは重量物です。けがの原因となることがありますので、落下などに注意してください。

2：バッテリーの持ち運び

- バッテリーの持ち運びは、バッテリーの底を持ち、水平な状態で行ってください。

3：バッテリーの取り外しと取り付け

- バッテリーの取り外し取り付けには必ずエンジンを止めキーを抜いてください。
- ライトなどのスイッチがオンの状態でバッテリーの取り外し、取り付けは行わないでください。
- バッテリーには電子機器などを直接取り付けたりしないでください。
- 取り付けには振動などで動かないよう車両にしっかりと取り付けてください。
- 古いバッテリーを取り外すときは必ず一端子(アース側)から外し、新しいバッテリーの取り付けは+端子から取り付けてください。また、絶対に逆接続しないよう、注意して取り付けてください。
- バッテリー端子に車両の配線を接続する際は、しっかりとボルトを締め付けてください。緩い状態でのご使用は充電不足、接触不良による端子や配線の損傷、引火爆発の原因となります。
- バッテリーの端子や車両側の配線端子が腐食、損傷した状態では使用しないでください。接触不良により引火爆発の原因となります。
- バッテリーの取り付けが完了しましたら、エンジンを始動させ確認してください。始動が不十分な場合は配線の接続状態の確認、補充電を行ってください。

4：充電

- バッテリーに充電器を使用せず直接電源コンセントや自動車のバッテリー、シガーライターなどに接続しないでください。感電したり、バッテリーに過大な電流が流れることで発熱や発火、破裂につながる原因となります。
- バッテリーを充電する際は、指定の条件を守って充電を行ってください。指定以外の周囲温度や指定範囲外の電圧、おおきな電流、または改造した充電器などで充電しますと、発熱や発火、破裂の原因になります。
- 充電条件
14.8V以下で定電圧充電。満充電後は充電を停止、または2時間以内に充電を中止してください。
指定範囲外の電圧での充電を行った場合、バッテリーの破損や性能劣化の原因となります。
15.0V以上の電圧または満充電後の長時間充電はリチウム電池を損傷させる原因となります。
充電時周囲温度範囲は-10℃～55℃で行ってください。この温度範囲以外での充電はバッテリーの発熱、破損させる原因となる恐れがあります。
※充電に関しては「補充電」の項目を参照してください。

5：始動

- 車両への取り付けが完了しましたらエンジンを始動してください。始動動作は5秒以内とし、1回で始動しない場合は10秒ほど休止後、再度始動操作を行ってください。
なお、この操作を数回行っても始動しない場合は、バッテリーや始動回路を調べてください。
- キックスタータ付の車両では、最初の始動のみキックスタートをお勧めいたします。(バッテリーを長持ちさせる秘訣となります)
- 寒冷環境下においてエンジンが始動できない場合は、下記の方法で始動が可能となります。
 1. ヘッドライト、ウインカー等を点滅/点灯させてください。
 2. 点滅/点灯させた状態で約5分間放置してください。
 3. 再度エンジン始動を試みて、正常に始動できるかを確認してください。

使用中の点検

- バッテリーの寿命は有限です。安全にご利用いただくために日常点検を行ってください。点検を行う際は、必ずエンジンを停止させ、キーを車両から抜き取った状態で行ってください。
- 外観(バッテリー本体)
目視点検によりバッテリー本体にヒビや割れ、変形がないことを確認して下さい。異常が確認できた場合は、原因を取り除きバッテリーを交換してください。
バッテリーが取り付け金具でしっかり固定されているか確認してください。
清掃は水を濡らし固く絞った布を使用して行ってください。乾いた布や化学雑巾、有機溶剤や洗剤は使用しないでください。
- 端子(ターミナル)
バッテリー端子と車両側の配線が緩んでいないか確認してください。緩んでいる場合は、しっかりと固定されるまでボルトを締め直してください。緩んだ状態でのご使用は充電不足や接触不良による配線や端子の損傷、バッテリーの引火爆発の原因となります。
バッテリー端子は常に清潔にしてください。
腐食を発見したら直ちにワイヤーブラシやサンドペーパーなどで清掃し、グリースなどを塗布してください。
ボルト、ナットの腐食の甚だしい場合は新品と交換してください。

補充充電

- 12.8V以下で使用しないでください。また、エンジンが始動しなかったり、ホーンの音が弱かったり、ウインカーの点滅がしないなどの場合は、バッテリーが放電していますので、要項表に示す充電電圧と充電電流で補充充電を行ってください。
- 推奨充電電圧：14.4V（最大14.8Vまで）
- 充電時周囲温度：-10℃～55℃
- 充電時間
標準電流値（要項表に基づく）で2時間以内
最大電流値（要項表に基づく）で30分以内
- 充電電圧が14.8V以上でサルフェーション溶解機能などの電圧が上昇するタイプの充電器は使用しないでください。

バッテリーの寿命

- バッテリーは使用中に、その容量が徐々に低下し、寿命となります。補充充電により性能が回復しないバッテリーは寿命です。
- 寿命は、次の要因によって短縮されます。
 - ・高温(エンジンからの熱などの環境温度)。
 - ・使用頻度(使用が少なすぎても、多すぎても影響を受けます)。
 - ・充電不足(発電機の故障などによる充電不足)。
 - ・苛酷な使用(寒冷地での多用、充電不足での使用など)。
 - ・保守の不備(端子部分の緩みによる接触不良、ランプ類の消し忘れ等によって、バッテリーあがりした場合)
 - ・過激な充電(レギュレータの故障、完了時点を過ぎても充電を終了しないなどで充電しすぎた場合)。
- 寿命末期には次のような症状が起こります。
 - ・スタータモータの回転音がいつもより低くて弱い。
 - ・ウインカーの動作が遅い、暗い。これらの症状が現れたときは、補充充電の項にしたがいバッテリーを補充してください。補充後も症状がなくなる場合は、バッテリーの交換をお勧めいたしますので、新たにマキシマバッテリーをお買い求めください。

その他の取り扱い

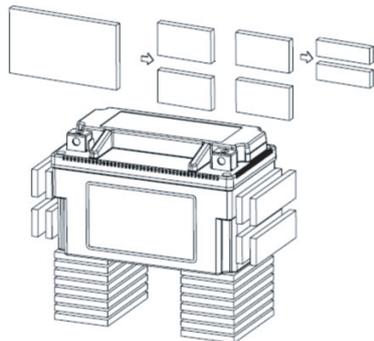
- 車両を長期使用しない場合は、バッテリーを車両から取り外し要項表もしくはバッテリーに示す電流で補充充電した後、換気のよい火気のない、子供の手の届かない場所に保管してください。
※長期保管の場合、1ヶ月毎の補充充電をしてください。
- 補充電を行わない場合は、保証対象外となります。

使用済みバッテリーの取り扱い

- 使用済みバッテリーはリサイクルされます。ご不要になった使用済みバッテリーを放置したり、一般ゴミと一緒に捨てないでください。
- 使用済みバッテリーはそのまま廃棄せず、ご購入店にご相談ください。
- 使用済みバッテリーは、電気エネルギーが残っています。＋端子と一端子をショートさせたり、火気に近づけたりしないでください。端子部分はビニールテープなどで絶縁処理を施してください。スパークなどにより引火爆発や火災の原因となります。

サイズ調整用部品の使用方法

- 一部のバッテリーにおきましてはサイズ調整用部品が付属されております。下図を参考にバッテリーへお取り付けください。お取り付けの際はバッテリーが動かないようにサイズ調整用部品を用いてしっかりと固定してください。走行中の振動などにより配線の緩みや外れが生じ、充電不良やショートが起こる危険性がありますのでご注意ください。
- リチウムイオンバッテリーと古いバッテリーの極性（＋端子、－端子）の位置が同じであることを確認してください。
- リチウムイオンバッテリーと古いバッテリーの寸法（高さ、幅、長さ）を確認してください。相違がある場合、サイズ調整用部品をカッターナイフなどを使用して下図の様に小分けし、車体側のバッテリーケースに合わせてバッテリーに両面テープなどで取り付けてください。



（参考：取り付け図）

要項表

形式 (TYPE)	消費電力量 (Wh)	充電電流(A)		充電時間	
		標準	最大	標準電流時	最大電流時
ML4L-BS-FP	14.0	0.6	4.0	2時間以内	30分以内
MLZ5S-FP	38.0	1.5	6.0	2時間以内	30分以内
ML5L-BS-FP	38.0	1.5	6.0	2時間以内	30分以内
ML5L-B-FP	38.0	1.5	6.0	2時間以内	30分以内
MLZ7S-FP	32.0	1.3	5.0	2時間以内	30分以内
ML7B-BS-FP	32.0	1.3	5.0	2時間以内	30分以内
ML7L-B-FP	32.0	1.3	5.0	2時間以内	30分以内

形式 (TYPE)	消費電力量 (Wh)	充電電流(A)		充電時間	
		標準	最大	標準電流時	最大電流時
ML7A-BS-FP	32.0	1.3	5.0	2時間以内	30分以内
ML9-B-FP	42.0	1.7	7.0	2時間以内	30分以内
ML9L-B-FP	42.0	1.7	7.0	2時間以内	30分以内
ML9B-BS-FP	42.0	1.7	7.0	2時間以内	30分以内
ML9-BS-FP	42.0	1.7	7.0	2時間以内	30分以内
ML10L-B-FP	76.0	3.0	12.0	2時間以内	30分以内
ML12B-BS-FP	76.0	3.0	12.0	2時間以内	30分以内
ML12A-BS-FP	76.0	3.0	12.0	2時間以内	30分以内
ML12A-A-FP	76.0	3.0	12.0	2時間以内	30分以内
ML12AL-A-FP	76.0	3.0	12.0	2時間以内	30分以内
ML14B-BS-FP	64.0	2.5	10.0	2時間以内	30分以内
MLZ14S-FP	64.0	2.5	10.0	2時間以内	30分以内
ML14-A-FP	64.0	2.5	10.0	2時間以内	30分以内
ML14L-A-FP	64.0	2.5	10.0	2時間以内	30分以内
ML14-BS-FP	64.0	2.5	10.0	2時間以内	30分以内
ML14L-BS-FP	64.0	2.5	10.0	2時間以内	30分以内
ML16B-A-FP	115.0	4.5	18.0	2時間以内	30分以内
ML16-BS-FP	115.0	4.5	18.0	2時間以内	30分以内
ML20CH-BS-FP	96.0	4.0	15.0	2時間以内	30分以内
ML51913-FP	96.0	4.0	15.0	2時間以内	30分以内
ML20-BS-FP	96.0	4.0	15.0	2時間以内	30分以内
ML20L-BS-FP	96.0	4.0	15.0	2時間以内	30分以内
ML20H-BS-FP	128.0	5.0	20.0	2時間以内	30分以内
ML20HL-BS-FP	128.0	5.0	20.0	2時間以内	30分以内
ML50N18L-A-FP	128.0	5.0	20.0	2時間以内	30分以内
ML52113-FP	160.0	6.5	25.0	2時間以内	30分以内
ML30L-BS-FP	160.0	6.5	25.0	2時間以内	30分以内
ML30HL-BS-FP	320.0	12.5	50.0	2時間以内	30分以内
MHD14HL-BS-FP	64.0	2.5	10.0	2時間以内	30分以内
MHD20H-BS-FP	96.0	4.0	15.0	2時間以内	30分以内
MHD20HL-BS-FP	96.0	4.0	15.0	2時間以内	30分以内
MHD30HL-BS-FP	160.0	6.5	25.0	2時間以内	30分以内